

## 令和7年度 建築士定期講習申込みについて

令和7年度建築士定期講習の申込みは、インターネットでのお申込みとなります。

諸般の事情により、インターネット申し込みが難しい方は、

下記書類と共に大阪府建築士事務所協会または大阪府建築士会事務局まで、**簡易書留等**で郵送願います。

### 記

#### 送付いただく書類

(1) 令和7年度 一級/二級/木造建築士定期講習 受講申込書

※太線枠欄の必要事項を全て記載してください。

※希望会場コードを必ずご記入ください。

(2) 申込書に記載している郵便局振替口座に受講料を振込みし、「振替払込請求書兼受領証」を枠内に貼付ください。

※振込用紙は郵便局窓口に備付のものを使用ください。

(3) 建築士免許証の写し

※複数の建築士資格（一級と二級等）を有する者は、その資格に該当する全ての建築士免許証の写し

※婚姻等により、氏名が建築士免許証と異なる場合で、かつその異なる氏名を修了証に印字したい場合は、戸籍抄本又は謄本を同封してください。

(4) 写真1枚（縦4cm×横3cm）（受講申込書に貼付）

(5) 返信用封筒（110円切手貼付・返信先所在地等記載）

令和 7 年度 一級/二級/木造建築士定期講習 受講申込書		整理番号
私は、一級/二級/木造建築士定期講習の受講申込にあたり、記入する受講申込情報及び添付する書類の内容が真実で、かつ正確であることを誓約します。また、その内容に真実との相違がある場合には、受講申込み又は講習の修了を取り消しされても異存ありません。		
公益財団法人 建築技術教育普及センター 理事長殿		

以下、太枠の空欄項目にご記入・貼付してください。

記入日	令和 年 月 日			
フリガナ		フリガナ		
氏名	上記誓約に同意いたします。	通称名等 建築士免許証等に通称名・旧姓等の記載がある方で、修了証にその併記を希望される場合のみ記入してください。		
現住所	〒 - 生年月日	平成・昭和 年 月 日	性別	男・女
			携帯電話等	- -
			FAX番号 ※ある場合 丸〇をつけてください (自宅・勤務先)	- -
勤務先名(部課名まで)		勤務先電話番号	- -	
勤務先所在地	〒 -			

振替払込請求書兼受領証 貼付欄
<b>【お振込先】</b> 郵便局振替口座 口座番号：00160-9-743044 ※振込用紙は、郵便局窓口備付のものを使用 していただくか、ATMをご利用ください。
加入者名： 公益財団法人 建築技術教育普及センター 金額：12,980円（税込）
<b>注意！</b> <ul style="list-style-type: none"><li>振替払込請求書兼受領証（領収書）の貼付は、コピー可となります</li><li>振替払込請求書兼受領証（領収書）の再発行は出来ません。大切に保管してください</li><li>窓口でお支払の場合は、受付日付印のあるもののみ有効です</li><li>ATMでお支払の場合は、振込先/振込金額/取扱日 が印字されているご利用明細票のコピーを貼付 してください</li><li>振込手数料はお客様負担となります</li></ul>

以下、建築士資格をご記入ください。

建築士 資格		登録都道府県	北海道/兵庫のみ記入	登録番号	登録年月日	希望する会場コードを記入してください。
	一級建築士				令和・平成・昭和 年 月 日	希望会場コード
	二級建築士				令和・平成・昭和 年 月 日	
	木造建築士				令和・平成・昭和 年 月 日	

建築士免許証・その他証明書の同封について

※【建築士資格】欄にご記入いただいた場合は、建築士資格について、「建築士免許証」または、当センター実施の建築士定期講習の「修了証」の写しを同封してください。  
(「登録済」の場合は、免許証の写し等は必要ありません)

※婚姻等により、氏名が建築士免許証と異なる場合で、かつその異なる氏名を修了証に印字したい場合は、戸籍抄本又は謄本を同封してください。

以下はセンター記入欄です。記入しないでください。

センター記入欄	前回受講番号又は修了番号		
受講番号	決定講習日	決定講習会場	会場コード
メモ欄			

令和 7 年度 一級/二級/木造建築士定期講習 整理票

顔写真貼付欄
無帽・無背景・ 正面3分身の証明 写真・6ヵ月以内 に写したものを

受講番号	
フリガナ	
氏名	
生年月日	平成・昭和 年 月 日

出席表（出席：○、欠席：×）		
午前	午後	修了考査

お申込希望の方へ  
縦4cm×横3cmの写真を貼付しフリガナ・氏名・生年月日をご記入ください。写真は用紙に印刷したものでもかまいません。